



つばさ

第 73 号 2024 年 5 月発行
放送大学 兵庫学習センター
姫路サテライトスペース

地球温暖化問題について



大串 健一 兵庫学習センター客員教授
神戸大学教授（人間発達環境学研究科）
専門 古環境学



私は、第四紀の古環境学を専門にしています。有孔虫と呼ばれる小さな海の生物の化石を大学院生のころから研究してきました。沖縄のお土産で売られている星砂も有孔虫の一種です（左の写真）。星の形をしていて、お菓子のおとっとにも似ています。この有孔虫の分析により過去の気候変動の歴史を数千万年間の時間スケールでほぼ連続的に復元することができます。有孔虫化石からわかる古環境を研究しているので長期的な自然変動からみて地球温暖化問題を考えています。

「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来した」と国連の事務総長であるグテーレス氏は、2023年7月の記者会見において述べました。水が沸騰するのは100℃(1気圧)であることを考えると、とても過激な表現で危機感を煽りすぎだと感じる方もおられると思います。しかし、この年の世界の平均気温は産業革命前に比べて1.48℃上昇し、観測史上最高を記録しました。地球の環境は刻々と変わってきており、温暖化により南方系の魚が北上しブリが北海道で穫れるようになり、一方冷水系のサケがたくさん穫れる海域が北海道周辺から北のロシア沿岸へと移ってきています。東京では夏の猛暑日が22日となり過去最多を記録しました。熱波やスーパー台風の襲来への備えや海水準上昇に対する世界の島嶼国の国土保全など地球規模の環境問題への対策が必要になってきています。

2015年に開催されたCOP会議により地球の平均気温上昇を1.5℃以内に抑えましょうという目標が掲げられました。しかし、2023年の世界の平均気温はその上限値に到達しつつあります。これからの地球環境は未知の領域へと入っていくのでしょうか？しかし、温暖化は地球スケールの環境変化であるため、話はそう簡単ではありません。

古環境の記録では、北極が温暖化すると南極も温暖化しています。北極の氷床の変化が将来の環境変化のヒントになると思っています。グリーンランドの氷床は現在急速に融けて縮小している状況にあり、温暖化のドミノ倒しのスイッチは入った状態です。このため人の活動により地球温暖化は間違いなく起こっていて、今後も少なくとも数百年は温暖化がつづくだろうと私は見えています。

2023年4月から客員教員をしています。受講される皆さんの学びへの熱心さに感心しています。昨年の夏に新型コロナに罹患し、寝込んだ経験があるため、学生の皆様に感染症を広げないようにとの気持ちもあり対話の時間の確保にためらいがありました。今年は履修される皆さんとの対話をできればと思っています。温暖化問題は様々な要因が絡み合い奥が深いところがありますので、私が知らないことなど皆さんの知識や意見を聞ければと楽しみにしています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



新任客員教員のご紹介



2024 年度、兵庫学習センターに新たにお迎えした先生方にメッセージをいただきました。



おおつき かずひろ
大月 一弘
兵庫学習センター客員教授
神戸大学名誉教授
専門 情報科学

私は、パソコンとインターネットの第一世代にあたるかと思います。学部学生だった 1970 年代後半に本格的なパーソナルコンピュータが発売され、大学院の時にパソコンで日本語が使えるようになりました。大学勤務を始めてすぐに、日本国内の大学や研究機関などで各組織内に LAN を敷設し、さらに組織間をつ

なぐ計画が始まりました。私も、電気工事会社の人と一緒に、天井裏に上ってネットワークケーブルを建物内に配線しました。

そして、1995 年の阪神淡路大震災の際に、神戸市が WWW で世界に情報発信したのを契機に、マスメディアや一般の人にインターネットが知られるようになり、一般家庭からもインターネットを利用するようになりました。

パソコン・インターネットの発展により、それまでの大型計算機中心のコンピュータの利用方法が大きく変わりました。電子メールや WWW を用いた情報検索・動画閲覧・オンラインショッピングなどが開発され、更に、SNS やブログなどで個人が情報発信・情報交換をするようになりました。私は、このような ICT の新しい活用方法に興味を持ち、ICT を活用した教育用システムや災害対応システムの開発などを行ってきました。

さて、近年は AI の出現により、また新たな変化の時期を迎えています。生成 AI は、今まで人間が行っていた知的作業の多く（もしかしたらすべて？）を取って代わる勢いです。これからの社会はどう変わっていくのか、どんな社会にすべきなのかを、皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。



きんきょう たくじ
金京 拓司
兵庫学習センター客員教授
神戸大学教授
専門 国際金融・応用計量経済学

このたび、兵庫学習センターに客員教員として着任いたしました金京と申します。不慣れな面がありますので、何かご不便をおかけすることがあるかもしれませんが、どうかご容赦ください。

さて、テレビのニュース番組の終わりに、日本の株価とともに為替レートの最新情報が報じられていることをよく目にします。これは、為替レートに対する私たちの関心の高さを示していると考えられます。日本は天然資源に恵まれておらず、その大半を輸入に頼らざるを得ません。また、輸入に必要な外貨を工業製品の輸出で稼いできました。為替レートは、そうした貿易財の取引価格に直接影響を与えるものであり、その動向に一喜一憂するのは、貿易立国に住む私たちの宿命とも言えます。

戦後日本経済の発展の軌跡を振り返ると、大きな節目では必ずと言っていいほど為替レートの急激な変動が引き起こされています。例えば、70 年代のニクソン・ショックを経た変動相場制への移行、80 年代のプラザ合意後の急激な円高、さらに最近の例であればアベノミクスによって引き起こされた大幅な円安など、いずれの出来事も日本経済全般に直接的あるいは政府の政策対応を通じて間接的に大きな影響を与え、日本経済の転換点となりました。そうした意味で、戦後日本経済は為替レートの変動に翻弄されてきたと言っても過言ではありません。

今期の特別講義（ゼミ）では、為替レート変動にまつわるエポック・メイキングな出来事に焦点を当てつつ、戦後日本経済の変遷をたどってみたいと思います。



2023 年度第2学期

卒業証書・学位記授与式 を開催しました



2024 年 3 月 24 日（日）、兵庫学習センター・姫路サテライトスペース合同で「2023 年度第 2 学期卒業証書・学位記授与式」を開催しました。

兵庫学習 SC・姫路 SS では、教養学部 96 名、大学院 8 名の方々が卒業・修了されました。皆様のご努力に敬意を表し、センター教職員一同心よりお祝い申し上げます。

式典終了後には、新型コロナウイルス感染症の流行により開催が中止されていた兵庫学友・同窓会主催の「懇親会」が 3 年半ぶりに開催されました。在学生も交え卒業・修了生の皆様が、楽しい交流のひと時を過ごしました。



また、本部主催の学位記授与式が 3 月 23 日（土）ベルサール高田馬場（東京都新宿区）において挙行され、兵庫学習センターからも所長・事務長がお祝いに駆けつけました。



本部主催卒業証書・学位記授与式
（ベルサール高田馬場にて）



兵庫学友・同窓会主催「懇親会」
（アカデミア館 3 階 神戸大学生協「さくら」にて）



2024年度第1学期 入学者の集い を開催しました

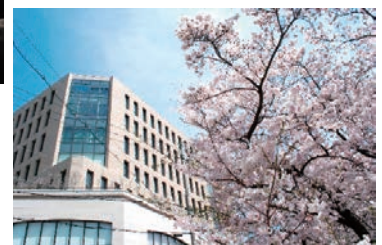


兵庫 SC・姫路 SS 所属 2024 年度第 1 学期 入学者数

教養学部	全科履修生：	180 名
	選科履修生：	236 名
	科目履修生：	164 名
大学院	修士全科生：	4 名
	修士選科生：	71 名
	修士科目生：	12 名

4 月 19 日現在

2024 年 4 月 7 日（日）、「2024 年度第 1 学期入学者の集い」が兵庫学習センター・姫路サテライトスペースでそれぞれ開催されました。ご入学の皆様、おめでとうございます。





卒業生からのメッセージ



2023 年度第 2 学期 卒業の皆さまから、卒業にあたっての思いや、

在学生へのメッセージをいただきました



心理と教育コース 小川 紀子さん

6 年かけて卒業しました。40 年以上前に、大学受験に失敗し、翌年も不合格となり、就職。44 年の時を経て、望みを達成しました。

入学するにあたり、仕事と家事、に加えて勉強もできるか不安でした。兵庫学習センターに相談に行くと、職員さんが親身になって相談に乗ってくださり、不安ならまず科目履修生として始めて、続けられると思ったら全科履修生として入学したらとアドバイスして下さいました。2018 年 1 学期に科目履修生として、2 つの科目を履修しました。その 2 つが非常に面白く、夢中になって勉強しました。その 2 つの科目が私の大学卒業の夢を、叶えられる目標に変えてくれました。その 2 つとは「錯覚の科学（'14）」（菊池 聡先生）「認知心理学（'13）」（高野陽太郎先生）です。この科目を通して、学び、知り、理解するということを初めて体感しました。理解したので、過去問題でテスト勉強をすることも、何かを暗記するということなくテストに臨み、いい成績を残しました。学ぶ快感と自信をつけて、私の大学生生活がスタートしました。

兵庫学習センターの職員さん、菊池先生、高野先生は、私の恩人です。単位テストの時に兵庫学習センターに行って、職員さんにご挨拶しようとしたら、その 3 月で退職されていて、お会いすることができませんでした。もし機会があれば、あの時のお礼を申し上げたいです。おかげさまで、ちゃんと卒業しました。ありがとうございました、と。

心理と教育コース 藤川 ゆりえさん

英語教師を経て公立中学校で不登校生に関わる仕事を始め、心理学の勉強がしたいと思いつけた資格が「認定心理士」でした。2 年半で資格取得ができたので、その後は何も履修せずにいたのですが、大学から 4 学期間何も履修せずにいると除籍になりますと電話をもらいました。そのとき電話をくださった方が、心理と教育コースを卒業すれば、心理学部の大学院への道も開けますよとアドバイスくださり、そこから今度は卒業に向けての勉強が始まりました。

心理と教育コースの専門科目をほぼ取得し終えた頃、義母が認知症になり、その理解に役立つと思われる生活と福祉の科目を履修したことは、家族にとっても有益でした。他にも卒業に必要な単位としてどの科目を取ろうかと考えていたところ放送大学エキスパートを思い出し、私の仕事に関係していると思われる「学校地域連携コーディネーター」と「地域貢献リーダー人材」の認証状取得という目標をもって勉強できたことは、とても励みになりました。

8 年半在籍のうち 1 年半は休憩していましたので 7 年の間、本当にたくさんのことを学んだと自分で自分を褒めております。今後大学院に進むかどうかはまだわかりませんが、放送大学での学びは今後の仕事に大いに役立つと思われます。

ありがとうございました。

心理と教育コース 匿名希望

2016（平成28）年度第2学期に入学して、15期かけてこの日を迎えます。キャリアコンサルタントの仕事の始めた頃、有資格の先輩達が放送大学で心理学の学びを深め、相談者に寄り添う姿を見て私も入学を決めました。50歳を過ぎていました。働きながら興味ある科目を少しずつ履修し、新しい関心も芽生えました。在学学期数を重ね、認定心理士申請に必要な単位もそろってきたと気づき、ここ2年は面接授業の当選との調整を繰り返していました。昨年11月には、生まれて初めての高野山参拝を学生研修旅行で日帰り体験できました。

仕事、介護、勉強の3本柱も卒業となりますが、放送大学だからこそ自分のペースで無理なく続けられたと感謝しています。

心理と教育コース 匿名希望

社会が大きく変わってしまう予感に優柔不断な背中を押され、おおよそコロナ禍とともに歩んだ四年間です。世間一般のキャンパスライフを知らない自分には、どこまでが働きながら学ぶということで、どこからがコロナによる制限かに気づかないまま卒業を迎えました。

これからのより一層不確かな時代に確信が持てないから、今後も手探りで不器用ながら学びを続けようとおもいます。

面と向かっては言えませんが、自分の生き方に理解を示してくれた家族、職場、そしてこれからも支えてもらう方々のおかげをもちまして、大学を卒業することができました。感謝の気持ちでいっぱいです。

社会と産業コース 林田 幹夫さん

私と放送大学の出会いは1998年（平成10年）でした。まだ、現役で働いている40代前半の頃でした。通信関係のエンジニアをしていましたが、小学生の頃より歴史とか文学とかが好きでした。放送大学入学にあたり、次のことを念頭におきました。

- ・ビッグバン（137億年前）から現代までの歴史を学ぶ。
- ・温故知新（古きを訪ねて新しきを知る）
- ・生涯学習として、興味のおもむくまま、広く浅く何でも学ぶ。

最初は「人間の探求専攻」を選択しました。このコースで思い出に残っているのは、国文学講読の面接授業で、ぬばたまの・・・で始まる和歌のところで、受講生の方が、植物の「ぬばたまの実」を持参されていて、本当に艶のある真っ黒な実でした。ぬばたまの黒髪などといいますが、黒を引き出す枕詞としてぴったりだということを実感しました。古人（いにしえびと）の観察眼はすごい。また、講師の熱意や受講生の方々の探求心に感心しました。

次に選択したのは「自然と環境コース」でした。このコースで思い出に残っているのは、貝の研究者で神奈川県立生命の星・地球博物館におられた松島義章先生による自然観察の面接授業です。三浦半島の海岸崖における穿孔貝の穴跡です。その穴跡が海面から数メートル上にあるのです。地震等の地殻変動により隆起したことを示す現場でした。

次に選択したのは「社会と産業コース」でした。このコースで思い出に残っているのは、原武史先生の「空間と政治」です。「江戸時代の街道が沿道の人々に対する権力者の支配を視覚化する政治空間」であった、という事には「目がテン状態」になりました。

このように、興味のおもむくまま、あちらこちら寄り道しながらはや26年も在籍しています。放送大学の魅力はなんといっても、講師の熱意と受講生の学びにたいする探求心の強さを再発見することにあります。

社会と産業コース 村上 普康さん

長い道のりになるかもしれませんが、コツコツ続ければ必ず成果に結びつきます。焦らず学んで行きましょう。

入学してから今日まで幾度もの休学をはさみながら、都合 12 年かかって卒業させていただけることになりました。

入学当初の動機は、ただ学士号がほしい…という不純かつ曖昧なものでしたが、実のところ、優れた先生方の講義と練られた教材のおかげで大いに知的好奇心が刺激され、いい勉強をたくさんさせてもらった…という満足感があります。たくさん履修した語学系の面接授業、そして放送授業「技術者倫理」が深く印象に残っております。

お世話になりました先生方や職員の皆さまには心よりのお礼申し上げます。ありがとうございました。そして今暫くは、選科生として、やり残した勉強をあと少し続けさせてもらおうつもりです。

人間と文化コース 田口 富子さん

今回の卒業に当たっては、本当に苦しいものでした。短時間ではありますが仕事をしていて、疲れと身体の不調とで卒業ぎりぎりしか教科を取っていなかったのです。1 教科を落とした時には次学期の単位を 1 つでも落としたら、卒業できないとかなり落ち込みました。

そして、今まで教科書を読んでいると自分の中に内容が入って来ていたのに、歳と共に年々頭の中に内容が入って来なくなりました。今回のコースは、なんとしてでも卒業して、後 3 コース残っているけれども、放送大学を辞めようと思いました。放送大学に入学して 9 年になりますが、なかなかお友達も出来ずコロナ禍もあって、学習センターへも足が遠のきました。しかし、数少ないお友達からの励ましを頂き、私より年配の方が生き生きと頑張っておられる姿に励まされ、もう一度、積極的に放送大学入学時の自分を思い出し、頑張ってみようと思いました。放送大学は、自分から働き掛けないとなかなかお友達は出来にくいですが、生き生きと頑張っておられる方に巡り会えるかもしれません。

お友達に励まされ、入学当時の希望に満ちた自分を思い出す事ができました。

本当に嬉しい卒業式です。先輩の方々の頑張っておられる姿に感動して、もう一度頑張ってみようと継続入学を決めました。

人間と文化コース 松本 弘子さん

この度無事に学位取得と卒業となり、とても嬉しく思っています。2 年前の 2022 年の春に、放送大学の全科履修生第 3 年次編入学をしました。仕事を続けながらの勉強が、はたしてどこまで出来るのか自信はありませんでしたが、大学での勉強をしてみたいという気持ちと、もしかしたら学士取得も出来るかもしれないと思って入学しました。コース選びでは、保育の現場で仕事をしてきた私には分野違いかもしれませんが、興味があった「人間と文化コース」にしました。

実際に勉強した日々を振り返ってみると、平日は朝や通勤や夕食後など隙間時間に勉強を少しずつ進め、土日は集中して取り掛かりました。また、単位認定試験が自宅で受けられることは、仕事をしながらの私にはとてもありがたかったです。2 年間で様々な授業を学んでみて、仕事とは異なる未知の勉強が多く、戸惑ったりついていだけで精一杯だったりしたこともありましたが、勉強を進めていくにつれて、徐々に理解が出来てきて新しい世界に触れることが楽しくなっていました。そして、今まで経験してきた事柄と結びついたり、新しい視点で自分の考えを見直したりなど、勉強を通じて自分の中の変化や掘がりを何度も味わうことが出来、本当に楽しかったです。

青山昌文先生の「西洋芸術の歴史と理論」、島内裕子先生の「日本文学の名作を読む」は、何度も授業を視聴しテキストを読み込み、本当に印象深い楽しい授業でした。野崎歓先生の「世界文学への招待」や稲賀繁美先生の「日本美術史の近代とその外部」は、レポートでの提出に返答をつけてお返しいただき、自分の学びの背中を押していただきました。「フィールドワークと民族誌」や「博物館で学ぶ文化人類学の基礎」は、大阪吹田市にある国立民族学博物館に何度も足を運び理解と楽しみが広がりました。

この 2 年間、貴重な経験をさせてくださった放送大学の教職員の皆様に、感謝とお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

人間と文化コース 匿名希望

私は64才です。卒業まで8年かかりました。学ぼうとした主な動機は大学卒業資格を得る事でした。会社員で居るとなんとなく大学に行っていない自分が損をしているような気持ちの 때가多々ありました。しかし実際に働きながらとなると簡単ではなく、若い時からの思いは結局長年勤めた会社を退職してからとなりました。

今は大学卒業という付加価値とは無縁の生活ですが、それでもなりたい自分になるために学んだと思っています。年々覚えることが難しくなりやめようと思ったこともありましたが、やっぱり勉強して単位が取れると嬉しいし、提出したレポートに意欲を注がれるコメントを頂けるとやる気が出ます。そして何よりも知らないことを知ることは面白いです。これを機会にもう少し学びを続けようと思っています。

最後になりますが先生方ありがとうございました。特に面接授業でのアタタカイ評価には感謝いたします。

情報コース 匿名希望

放送大学で学習を始めて9年になります。最初は選科生で、1学期は一つの科目です。そこから、単位の取得を積み上げて、この度2つ目のコースを修了となりました。新たな知識を得て、自身のなかで何か変化が起きたのだろうかと自問しています。それは、すこしの時間の経過で、その知識を忘れ去っているからです。過去問にトライしてみると、そのことが明らかになります。

以前に読んだ本『バカの壁』（養老孟司著）のなかで「結局われわれは、自分の脳に入ることしか理解できない。つまり学問が最終的に突き当たる壁は、自分の脳だ。」という文章に出会いました。私の場合、すぐについていけないなあと感じた内容は、数学、物理、化学の科目のなかにあり、このことは、自身の壁がほんのすぐ近くにあることが、判明したことは、その意味で良かったことかもしれません。

私には、まだ少し時間がありそうなので、この4年からは、新たなコースで、おもしろいと感じる科目を見つけて続けて行こうと思っています。

自然と環境コース 宮永 昌明さん

私が放送大学の存在を知ったのは、10数年前の通勤電車内の中吊り広告でした。少し気になって授業内容などを調べてみると、仕事関係でももう少し理論的に詳しく知りたいと思っていた科目がありました。そこで、選科履修生として入学しました。何回か選科履修生を続けた後、仕事関係以外の事でも知識を深めるのも面白いかなと思い、全科履修生として入学しました。

全科履修生の入学当初は「卒業を目指す」という思いはなく、コースと関係なく興味のある科目を選んでいました。しかし卒業に必要な取得単位数も増えていき、在学年限が迫ってくると「卒業を目指す」のも有かなと思い始めました。ところがそのように決断した時期が少し遅く、2022年度2学期で卒業に必要な単位を8単位残して、在学年限が来てしまいました。そこで、少しもったいないという思いはありましたが継続入学して、2023年度での卒業を目指しそれを達成することができました。

短大卒の私が70歳にして学士の資格を得ました。今の時代で学歴？私の歳で？という思いは当然ありましたが、「卒業」という達成感、なかなかのものです。

2024年度は・・・もちろん継続入学を申請しました！知らなかったこと、新しいことを知るということは、楽しいですよ！

メッセージを寄せて下さった皆様、ありがとうございました。心より御祝い申し上げます！





「公開講演会&入学説明会」を開催しました



2024年2月4日（日）、兵庫学習センター客員教授 森下淳也先生の公開講演会が、ウィズあかしで開催されました。

「デジタルデータの世界」と題し、生活を送るうえで重要な存在となっているコンピュータとインターネットについて、お話いただきました。

併せて、2024年度第1学期の入学を考える方に向けての説明会も開催されました。



萩原 泰治 先生 最終講義の報告



2024年3月17日（日）、兵庫学習センター客員教授 萩原泰治先生の本最終講義が行われました。

「世界と日本経済」と題しお話いただきました。卒業研究でご指導いただいた学生の高重薫さんから、花束が贈呈されました。

萩原先生、大変お世話になりました。



兵庫学習センター「2025年度 卒業研究履修 説明・相談会」のご案内

2025年度に卒業研究履修をご検討の方を対象に、説明・相談会を実施します。

申請までの準備や流れなどを説明します。履修をご検討の方はぜひお申込みください。

日 時 6月23日（日） 10:30～12:00 **場 所** 兵庫学習センター 7階 小講義室

申 込 兵庫学習センター（☎078-805-0052）

◆ 卒業研究については、『学生生活の栞』（学部P47）をご参照ください。

公開講演会のご案内 ～申込不要・無料・誰でも参加OK～

神戸大学名誉教授の藤田誠一先生をお迎えし、公開講演会を開催します。



日 時 8月31日（土） 13:30～15:00 **場 所** 兵庫学習センター 7階 大講義室

テーマ 「DX時代のおカネ」 **講 師** 藤田 誠一 先生（神戸大学名誉教授）



通信指導、単位認定試験について



放送授業科目は、「通信指導」に合格後、「単位認定試験」に合格すると単位が認定されます。

通信指導の提出

(※『学生生活の栞』学部、大学院 P63～68)

「通信指導」は、大学本部から「印刷教材」と一緒に送付されますので、提出期限内に提出してください。

- ・一部の科目については別々に送付される場合があります。
- ・2023 年度第 2 学期に「通信指導」を未提出または、不合格の方は「通信指導」のみ郵送されます。

提出方法	提出期間
Web	2024 年 5 月 8 日(水)10:00 ～ <u>5 月 29 日(水)17:00</u>
郵 送	2024 年 5 月 15 日(水) ～ <u>5 月 29 日(水)本部必着</u>

単位認定試験の受験

(※『学生生活の栞』学部 P68～78、大学院 P68～77)

自宅等から、インターネットを通じてシステム WAKABA「Web 単位認定試験システム」にアクセスし、問題閲覧、解答提出を行います。(ID、パスワード必要)

実施方式	出題形式	試験日程(郵送試験は提出期間)
Web 試験	択一式科目	2024 年 7 月 14 日(日)～ <u>7 月 22 日(月)17:00</u>
	記述式・併用式科目	2024 年 7 月 14 日(日)～ <u>7 月 18 日(木)24:00</u>
郵送試験(指定された 4 科目のみ)⑨		2024 年 7 月 14 日(日)～ <u>7 月 18 日(木)【必着】</u>

⑨ 「行政学講説(‘24)」、「正多面体と素数(‘21)」、「日本美術史の近代とその外部(‘18)」、
「量子科学(‘19)」

「Web 単位認定試験体験会」を開催します

パソコンの操作に不安のある方を対象に、体験会を開催します。

ご希望の方は、電話でお申込みください。

兵庫学習センター ☎078-805-0052 姫路サテライトスペース ☎079-284-5788



◆◆ 6 月の開催予定 ◆◆

▶ 兵庫学習センター

6/1(土) 10:30～12:00
6/2(日) 13:30～15:00
6/5(水) 10:30～12:00
6/18(火) 13:30～15:00

▶ 姫路サテライトスペース

6/1(土) 10:30～12:00、13:30～15:00
6/2(日) 10:30～12:00、13:30～15:00
6/8(土) 10:30～12:00、13:30～15:00
6/9(日) 10:30～12:00、13:30～15:00
6/18(火) 13:30～15:00



事務室からのお知らせ



～ 退職の職員からご挨拶 ～

事務長 上田 富美雄



令和2年4月から4年間お世話になりました。

思い起こせば、赴任して早々に新型コロナウイルスの蔓延により、非常事態宣言が発出され、それまでの学習センターの業務は大きく様変わりすることとなりました。

非常事態宣言のため、学習センターは長期間にわたり閉所となり、面接授業も全て休講となりました。放送授業の単位認定試験は、郵送による自宅受験となり、学生の皆さんの顔を見ない状況が続きました。

感染防止対策を施し、来所が可能となっても、面接授業の受講者数は通常定員の三分の一、サークル活動は禁止と学生の皆さんにとって不自由な状況でした。徐々に措置は変更され令和5年5月の第五類移行を受け、単位認定試験の実施方法を除き、ほぼ以前の状態に戻ったのではないかと考えております。

大過なく、業務を行うことができたかなと考えております。これは、ひとえに学生の皆さんのご協力と職員の皆さんのご尽力があつてのことです。

本当にありがとうございました。

四月からは、一学生として兵庫学習センターにお世話になります。皆様よろしく申し上げます。



事務職員 中島 聡美

放送大学では、学生の皆様の「学ぶ」姿から勉強することが多く、私自身豊かになったと思います。

「学ぶ」ことは大変なことではありますが、知らず知らずのうちに自分の糧となる大切なものであると学生の皆様と接していく中で実感しました。

今後も色々な場面で、色々な「学び」を経験することになると思いますが、今の気持ちを大切に日々過ごしていきたいと思っています。

短い間でしたが貴重な経験をありがとうございました。学生の皆様、職員の皆様大変お世話になりました。気候等、安定しない事が多くなってきておりますが、どうぞご自愛ください。

機関誌「つばさ」紙媒体の廃止について

これまで在学生の皆様に郵送・配付していました機関誌「つばさ」について、第76号（2025年3月発行号）から、郵送を止めWeb配信のみに変更させていただくことになりました。

Web試験の順調な実施状況などを勘案し、ペーパーレス化に向けた取り組みとして何卒ご理解くださるようお願いいたします。

学習センター/サテライトスペースでの Wi-Fi 利用について

ー学習センター/サテライトスペースに持参したパソコン・タブレット・スマホを Wi-Fi に接続できますー

Wi-Fi 接続方法

- ① システム WAKABA 内右側メニュー「放送大学自己学習サイト」から、「情報セキュリティ研修(学生用)」を受講します。



- ② 「無線 LAN 利用申請書」を事務室で受け取り記入し、①で受講した「情報セキュリティ研修(学生用)」の「修了証」を提示してください。
 - ③ 「無線 LAN 利用許可書」に記載の ID・パスワードを各自で入力します。 ➡ Wi-Fi に接続できます。
- ★ 所属の学習センター/サテライトスペースで申請してください。★ 在学期間中に限り有効です。
- ★ 全国の学習センターで、同じ ID・パスワードで Wi-Fi の利用が可能です。

神戸大学生協 カフェテリア・ショップの利用について

神戸大学生協の店舗をご利用いただくことができますが、神戸大学の試験期間・休暇中には臨時休業や営業時間の変更がありますのでご注意ください。(随時「神戸大学生生活協同組合」Web サイトでご確認ください。)

≪六甲台キャンパス アカデミア館 通常営業時間≫

1 階 BELBOX カフェテリア	月～金	11:00～14:00、17:00～19:00
	土	11:30～ 13:00
2 階 BELBOX ショップ	月～金	10:00～17:00

駐車場について

兵庫学習センター/姫路サテライトスペースに駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

兵庫学習センター/姫路サテライトスペース開所時間

開所日	事務室窓口	視聴学習・図書室
火～日 (閉所日除く)	午前 9:30～12:00 午後 13:00～17:30	9:30～17:30 (12:00～13:00 は貸出他 事務受付を行っておりません)

★ 閉所日: 月曜日、国民の祝日、所長が特に必要と認めた日 ★ 臨時閉所日(兵庫のみ): 6/16、9/1、9/8



今後の予定(6~9月)



日程は変更することがあります。兵庫学習センターのWebサイトで随時、確認してください。

6 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 閉所日	4 面接授業(姫)	5 面接授業(姫)	6	7	8 面接授業(兵)
9 面接授業(兵)	10 閉所日	11 面接授業(姫)	12 面接授業(姫) 坂本ゼミ(兵)	13	14	15 森下ゼミ
16 臨時閉所日 兵庫のみ	17 閉所日	18	19 坂本ゼミ(姫)	20	21 白杉ゼミ	22 面接授業(兵) 大月ゼミ
23 面接授業(兵) 卒研ガイダンス 米谷ゼミ	24 閉所日	25 源ゼミ 大串ゼミ	26	27 金京ゼミ	28 岡田ゼミ	29 面接授業(兵)
30 面接授業(兵)						

6月16日：兵庫SCのみ臨時閉所(建物内停電のため)

上旬：2025年度卒業研究履修の手引配付

中旬：2025年度大学院修士・博士全科生募集要項配付

中旬：2024年度第1学期編入学既修得単位認定結果通知発送

6月23日：2025年度履修 卒業研究履修ガイダンス

7 月

日	月	火	水	木	金	土
	1 閉所日	2	3	4	5	6 面接授業(兵)
7 面接授業(兵)	8 閉所日	9	10	11	12	13
14	15 閉所日	16	17	18	19	20
21	22 閉所日	23	24	25	26	27
28	29 閉所日	30	31			

→ 7月14日～18日：単位認定試験期間 (Web試験記述式・併用式・郵送試験)

→ 7月14日～22日：単位認定試験期間 (Web試験択一式)

上旬：通信指導結果返送・試験通知(受験票)送付

中旬：2024年度第2学期科目登録申請要項送付

8 月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5 閉所日	6	7 坂本ゼミ(姫)	8	9	10
11 閉所日	12 閉所日	13 臨時閉所日	14 臨時閉所日	15 臨時閉所日	16 臨時閉所日	17
18	19 閉所日	20	21 坂本ゼミ(兵)	22 金京ゼミ	23 白杉ゼミ	24 森下ゼミ 大月ゼミ
25 米谷ゼミ	26 閉所日	27 源ゼミ 大串ゼミ	28	29	30 岡田ゼミ	31 公開講演会

8月13日～16日：夏季休業による臨時閉所

8月31日：公開講演会(藤田誠一先生)

中旬：2025年度大学院修士・博士全科生出願開始

中旬：2025年度卒業研究履修申請受付

下旬：成績通知

●2024年度第2学期科目登録申請期間

(郵送)8月15日～30日[本部必着] (Web)8月15日～31日24時まで

9 月

日	月	火	水	木	金	土
1 臨時閉所日 兵庫のみ	2 閉所日	3	4	5	6	7
8 臨時閉所日 兵庫のみ	9 閉所日	10	11	12	13	14
15 米谷ゼミ	16 閉所日	17	18 坂本ゼミ(姫)	19	20 白杉ゼミ	21 森下ゼミ
22 閉所日	23 閉所日	24 源ゼミ 大串ゼミ	25 坂本ゼミ(兵)	26 金京ゼミ	27 岡田ゼミ	28 大月ゼミ
29 学位記授与式	30 閉所日					

9月1日：兵庫SCのみ臨時閉所(建物内停電のため)

9月8日：兵庫SCのみ臨時閉所(建物内停電のため)

9月29日：2024年度第1学期学位記授与式

(兵庫SC・姫路SS合同)

中旬：2024年度第2学期出願受付締切(第2回)

放送大学兵庫学習センター

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 2-1

(神戸大学六甲台キャンパス内)

TEL: 078-805-0052 FAX: 078-805-0067

放送大学姫路サテライトスペース

〒670-0012 兵庫県姫路市本町 68-290

(「イーグレひめじ」地下2階)

TEL: 079-284-5788 FAX: 079-284-5812

Web サイト

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/hyogo/>



Web サイト



ツイッター

